

# 膵がん患者代謝障害の研究

「課題番号：2025-405」

第1.0版 作成日：2026年01月20日

第1.1版 作成日：2026年02月09日

## 1. 研究の対象

過去に行われた研究である「進行胆膵がん患者の病勢悪化に關与する炎症關連分子の研究（研究課題番号：K2011-001）」に参加された方

## 2. 研究目的・方法

我々は、患者さんの肝臓等の代謝障害が、膵がん患者さんの全身状態悪化の原因ではないかと考えています。これまでの研究から、がんや糖尿病などの様々な病気で、代謝障害が発現することがわかっています。患者さんから採取して保管してある検体を用いて代謝の状態を調べることで、全身状態悪化を改善する新しい診療が開発できると考えており、本研究を行っています。

本研究は国立がん研究センターを中心とした多施設共同研究であり、大鵬イノベーションズ合同会社が共同研究施設として含まれています。当センターで、説明文書を用いて説明を受け文書にて同意をいただいた患者さんから採取され保管された血液検体や組織検体を用いて、代謝の状態を検査します。診療録の情報と併せて検討することで、代謝の状態と全身状態悪化の關連の評価を行います。

研究費用は、大鵬イノベーションズ合同会社が負担します。

研究実施期間：研究承認日～2027年3月31日

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液、組織

情報：年齢、性別、腫瘍マーカー、原発部位、確定診断、病理診断 等

## 4. 外部への試料・情報の提供

本研究終了後、研究者はその成果をまとめ、論文および学会にて発表します。その際は個人のプライバシーは厳重に守られ、個人が特定されない方法でのみ行われます。

共同研究機関への試料やデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

## 5. 研究組織

国立がん研究センター先端医療開発センター、国立がん研究センター東病院 光永修一  
東北大学 加齢医学研究所 生体情報解析分野 河岡 慎平

大鵬イノベーションズ合同会社 下村 俊泰

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局（研究の実務責任者、相談窓口）/研究代表者/研究責任者：

国立がん研究センター先端医療開発センター バイオマーカー探索 TR 分野

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科

光永 修一

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

TEL：04-7133-1111

FAX：04-7134-6917

研究機関の長：

国立がん研究センター 理事長 間野 博行

東北大学 総長 富永 悌二

大鵬イノベーションズ合同会社 代表/マネージングパートナー 下村 俊泰